

記 入 要 領

この調書は、推薦決定日現在の内容を記載するが、年齢等の計算については次によること。

(1) 「氏名及び生年月日」

ア 委嘱状等に使用するため、戸籍記載のとおり、楷書で正確に記入し、氏名には必ず「ふりがな」を付すること。

イ 満年齢は、総改選の場合は、12月1日現在で記入すること。

(2) 「現住所」

県営、公団住宅等は、建物の番号まで記入すること。

(3) 「担当予定地区」（主任児童委員候補者に関しては記入不要）

ア 本人が担当する予定の地区を、字名まで記入すること。

(4) 「現住所居住期間」

ア 総改選の場合は12月1日現在で記入すること。

イ 現住所が担当地区外である場合は、ボックスにチェックを記入し、その推薦理由を記入した「理由書」を添付すること。（特記事項に「理由書あり」と記載すること）

(5) 「職業」

ア 下記を参考に記入すること。

- | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| ☐ 社会福祉事業従事者 | ☐ 宗教家又は宗教教師 | ☐ 医師又は歯科医師 |
| ☐ その他の医療従事者 | ☐ 弁護士 | ☐ 教育者 |
| ☐ 農林水産業従事者 | ☐ 会社員 | ☐ 自営業者 |
| ☐ 公務員 | ☐ その他（パート、浪人生） | ☐ 無職（主婦） |

イ 一人が2以上の職業を有する場合には主たる職業を記入すること。

ウ 「宗教家又は宗教教師」とは、僧侶、神官、牧師、伝導師、宣教師をいい、単に当該宗教の信者である場合は含まない。

エ 「その他の医療従事者」とは、あんま師、はり師、きゅう師、薬剤師、獣医、助産師、保健師、看護師等を指すが、社会福祉施設の医師、看護師等は「社会福祉事業従事者」となる。

オ 本人が会社員等であって常勤（職務規定・服務規程による）である場合は、ボックスにチェックを記入し、その推薦理由及び勤務形態を記入した「理由書」を添付すること。（特記事項に「理由書あり」と記載すること）

(6) 「委員経験歴」

ア 再、新、元に○印を付すること。

※ 民生委員・児童委員から主任児童委員へ委嘱換えの場合、新たに主任児童委員の推薦調書を「再任」として作成し、特記事項に「委嘱換え」と記載すること。

※ 元民生委員を推薦する場合は、推薦調書は「新任」として作成すること。但し、「委員経験歴」は必ず記入すること。

※ 総改選の場合のみ、主任児童委員から民生委員・児童委員へ委嘱換えの時は、新たに民生委員・児童委員の推薦調書を「再任」として作成し、特記事項に「委嘱換え」と記載すること。

イ 委員経験歴がある場合、総改選ごとに区切らず、期間を全部まとめて記入すること。

従って、元民生委員の場合にのみ二段書き以上となる場合がある。

ウ 総改選の場合は、12月1日現在で記入すること。

(7) 「公職、社会福祉関係役職歴及び資格」

ア 公職歴は、「公務員等」と記入せず、具体的に記入すること。

(保護司、民生委員推薦会委員、教育委員、青少年委員、中学校教諭、市役所職員等)

イ 社会福祉関係役職歴は、団体の会長、副会長、理事、監事等の役職にある者について記入する。(〇〇市社会福祉協議会理事、日赤奉仕団分団長、共同募金協力会会長等)

ウ 資格は、教員免許等の資格を記入すること。

※ 主任児童委員候補者については、児童福祉関係の活動歴・資格を必ず記入すること。

※ また、空欄とならないよう候補者に重ねて確認すること。(PTA役員、自治会役員、農業委員、交通指導員等、公職及び社会福祉関係とは関係の薄いものでも可。)

(8) 「世帯員の状況」

ア 本人は記入しないこと。

イ 同居している者は、全員記入すること。(下宿人は除く。)

ウ 勤務先等欄は、無職の場合は「なし」、会社員の場合は「会社員」、学生の場合は「大学生」、「中学生」等と具体的に記入すること。

(9) 「賞罰」

ア 過去の表彰の主なものの名称、受賞年月日を記入すること。(概ね知事表彰以上)

イ 刑罰の有無についても、直接本人から申し立てさせる等により確認し記入すること。なお、賞罰なしのときは、必ず「なし」と記入すること。

(10) 「特記事項」

ア 「理由書」を添付する場合(以下)は「理由書あり」と記載すること。

○ 年齢要件を超える場合

○ 現住所が担当地区外にある場合

○ 本人が会社員等であって常勤である場合

○ 再任者の内、民生委員協議会への出席状況が50%未満の場合

イ 非常勤の被雇用者は勤務形態を記入すること。

ウ 元民生委員は、前任期の解嘱理由及び再び推薦することになった理由を記入すること。

エ その他、推薦会で特に問題となった事柄、また、人物、活動実績等で特記すべき事項。